

第2章 うるま市の現状と課題

1. 人口の推移と推計

(1) 推計人口

① 総人口

総人口は、平成26年4月1日実績で120,686人。前年より346人増ではありますが、平成25年度までの伸びに比べると緩やかになっています。

総人口は今後も増加を続けていくと予測されていますが、今後の伸びは鈍化すると見込まれます。

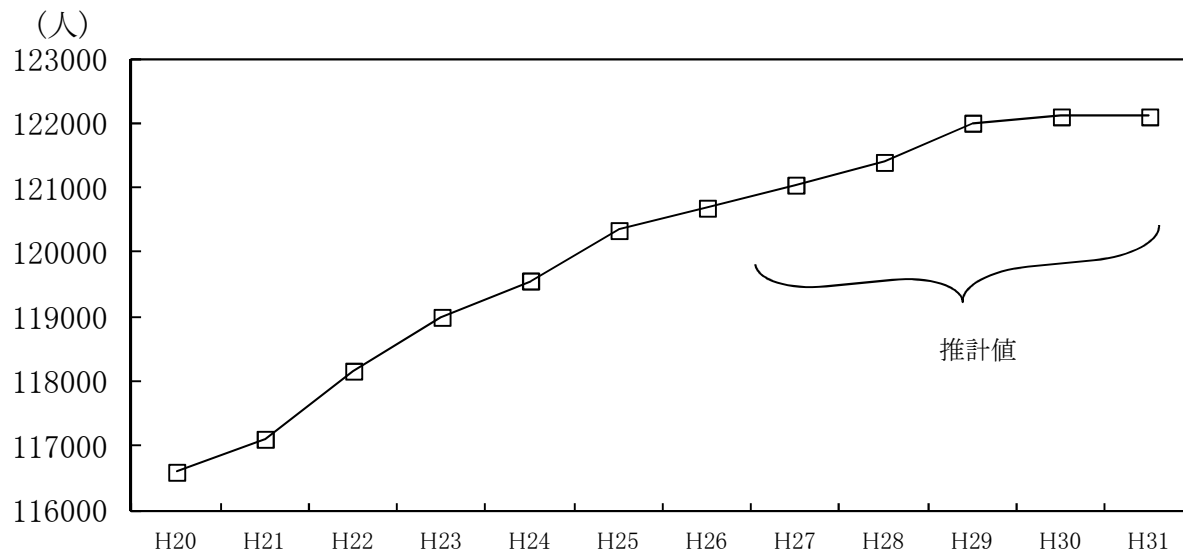
■ 総人口

単位：人

実績値	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実績人口	116,573	116,593	117,105	118,160	118,994	119,558	120,340	120,686
前年からの増加人数	—	20	512	1,055	834	564	782	346

平成26年度からの増加予測								
推計値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成27年度の増	平成29年度の増	平成31年度の増
総人口推計値	121,042	121,042	121,397	122,003	122,102	356	711	1,416

総人口



②0歳児～5歳児（就学前児童）

0歳児～5歳児は、平成26年4月1日実績で8,153人。前年から184人も大きく減少しています。平成24年度以降、減少が続き、さらに減少も大きくなりました。

今後も減少が続くと予測され、平成29年度には、平成26年度より約400人、平成31年度には約550人の減少になると見込まれています。

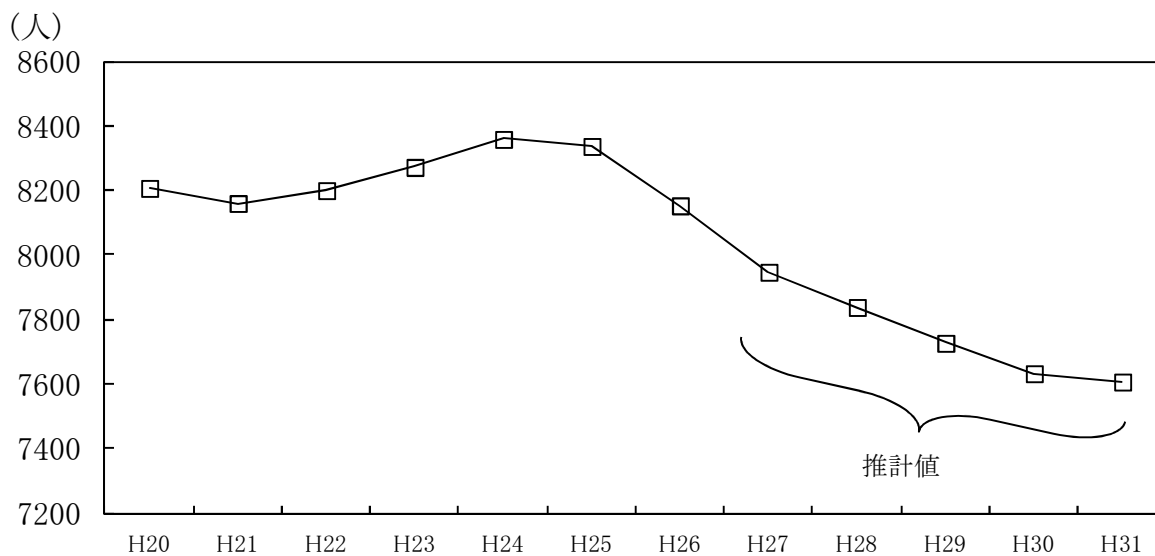
■0歳児～5歳児（就学前児童）

単位：人

実績値	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実績人口	8,221	8,207	8,160	8,200	8,272	8,359	8,337	8,153
前年からの増加人数	—	△14	△47	40	72	87	△22	△184

平成26年度からの増加予測								
推計値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成27年度の増	平成29年度の増	平成31年度の増
総人口推計値	7,947	7,838	7,727	7,633	7,607	△206	△426	△546

0歳児～5歳児（就学前児童）



③ 6歳児～11歳児（小学生）

6歳児～11歳児は、平成26年4月1日実績で8,690人。前年から51人増であり、平成23年度以降の減少傾向から増加に転じました。

今後の推計では、平成27年度までは増加するもののその後は減少し、平成29年度には約100人、平成31年度には200人超の減少と見込まれています。

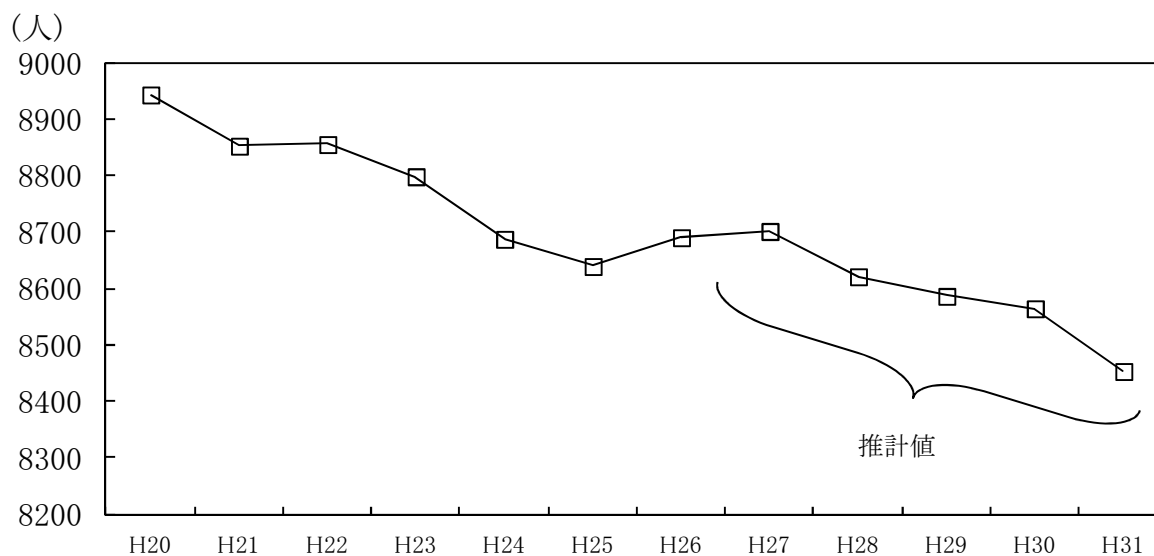
■ 6歳児～11歳児（小学生）

単位：人

実績値	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実績人口	9,012	8,943	8,852	8,855	8,798	8,687	8,639	8,690
前年からの増加人数	—	△69	△91	3	△57	△111	△48	51

						平成26年度からの増加予測		
推計値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成27年度の増	平成29年度の増	平成31年度の増
総人口推計値	8,701	8,621	8,586	8,564	8,453	11	△104	△237

6歳児～11歳児（小学生）



(2) 区域別の推計人口

① あげな中学校区域

0歳児～5歳児では、減少傾向であり、平成26年度には1,541人となっています。平成27年度以降も減少が続き、平成31年度には1,294人と、26年度実績より187人減と推計されています。

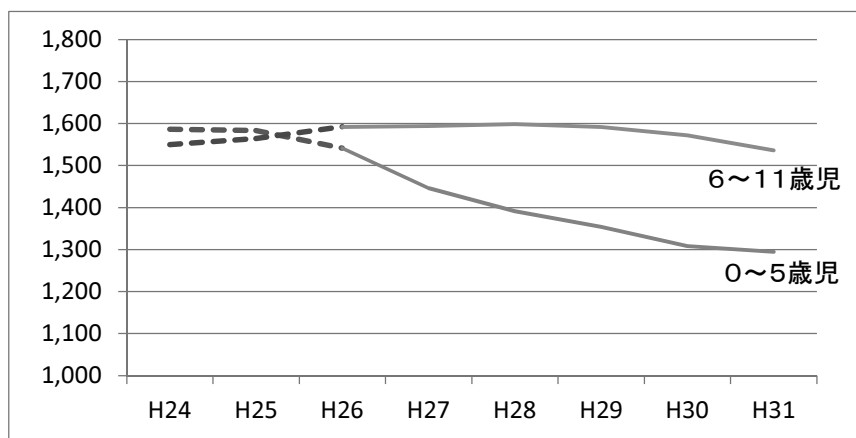
6歳児～11歳児は、増加傾向で推移しており、平成26年度には1,592人と約1,600人になっています。その後も平成28年度まで微増と予測されていますが、29年度で減少に転じ、平成31年度は1,536人と、26年度より56人減で推計されています。

■ あげな中学校区域の人口推計

単位：人

実績値	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0～5歳児	1,586	1,583	1,541
前年からの増加人数	—	△ 3	△ 42
6～11歳児	1,549	1,564	1,592
前年からの増加人数	—	15	28

推計値	平成26年度からの増加予測								
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成27年度の増	平成29年度の増	平成31年度の増	
0～5歳児	1,446	1,391	1,354	1,308	1,294	△ 95	△ 187	△ 247	
6～11歳児	1,594	1,599	1,591	1,572	1,536	2	△ 1	△ 56	



②具志川中学校区域

0歳児～5歳児は減少傾向であり、平成26年度には1,545人となっています。平成27年度以降も減少が見込まれますが、30年度からは増加に転じ、31年度は1,521人と推計されています。

6歳児～11歳児は、概ね横ばいで推移しており、平成26年度は1,595人になっています。推計では、平成27年度は増加するものの、その後は減少に転じ、31年度は1,538人と、26年度より57人減と見込まれています。

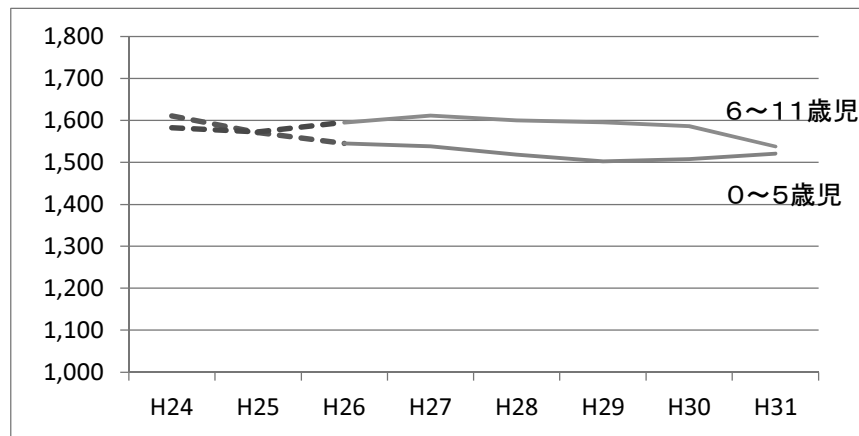
■具志川中学校区域の人口推計

単位：人

実績値	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0～5歳児	1,610	1,571	1,545
前年からの増加人数	—	△ 39	△ 26
6～11歳児	1,582	1,572	1,595
前年からの増加人数	—	△ 10	23

平成26年度からの増加予測

推計値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成27年度の増	平成29年度の増	平成31年度の増
0～5歳児	1,538	1,518	1,503	1,508	1,521	△ 7	△ 42	△ 24
6～11歳児	1,612	1,600	1,595	1,586	1,538	17	0	△ 57



③高江洲中学校区域

0歳児～5歳児は緩やかな増加傾向であり、平成26年度には1,113人となっています。平成27年度以降は一旦減少しますが、30年度で増加に転じ、31年度には1,091人と推計されています。

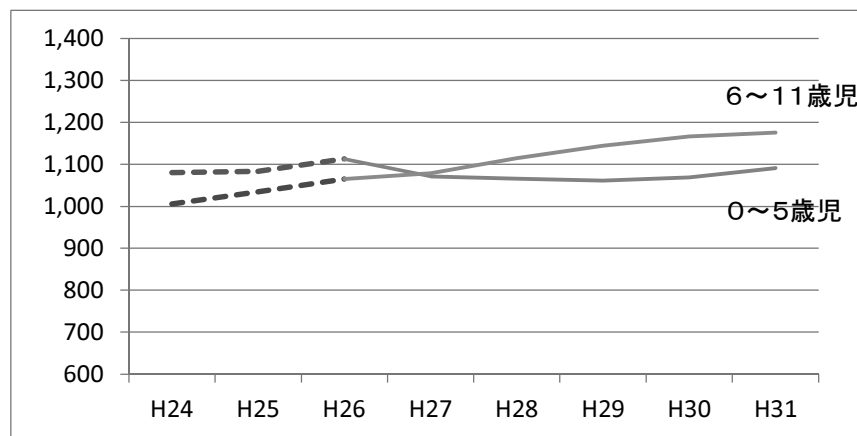
6歳児～11歳児は、増加傾向となっており、平成26年度は1,065人となっています。平成27年度以降も増加すると推計されており、31年度は1,176人と、26年度より111人の増加と見込まれています。

■高江洲中学校区域の人口推計

単位：人

実績値	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0～5歳児	1,080	1,083	1,113
前年からの増加人数	—	3	30
6～11歳児	1,005	1,034	1,065
前年からの増加人数	—	29	31

推計値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成26年度からの増加予測		
						平成27年度の増	平成29年度の増	平成31年度の増
0～5歳児	1,071	1,066	1,061	1,069	1,091	△ 42	△ 52	△ 22
6～11歳児	1,079	1,114	1,144	1,167	1,176	14	79	111



④具志川東中学校区域

0歳児～5歳児は概ね横ばいで推移しており、平成26年度には1,078人となっています。平成27年度以降は減少となり、31年度には1,041人と推計されています。

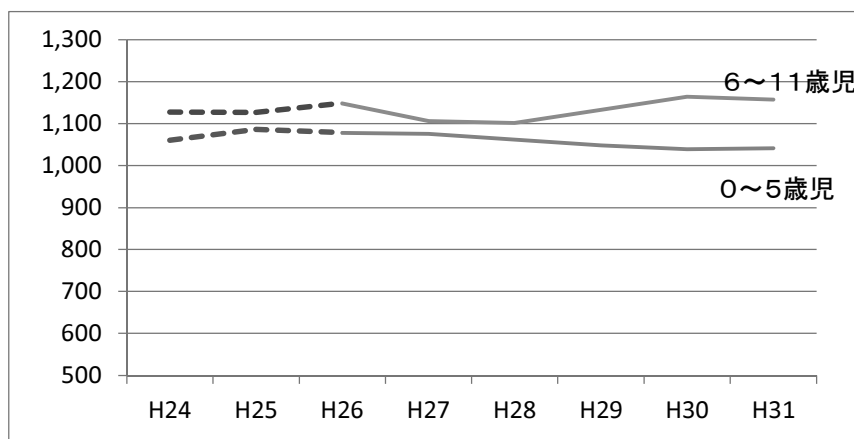
6歳児～11歳児は、増加傾向となっており、平成26年度は1,048人となっています。平成27年度、28年度には一旦減少しますが、その後は増加傾向に転じ、31年度は1,157人と、26年度程度の人数に持ち直しています。

■具志川東中学校区域の人口推計

単位：人

実績値	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0～5歳児	1,060	1,086	1,078
前年からの増加人数	—	26	△ 8
6～11歳児	1,127	1,126	1,148
前年からの増加人数	—	△ 45	△ 34

推計値	平成26年度からの増加予測							
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成27年度の増	平成29年度の増	平成31年度の増
0～5歳児	1,076	1,062	1,048	1,039	1,041	△ 3	△ 30	△ 37
6～11歳児	1,106	1,102	1,133	1,164	1,157	△ 42	△ 15	9



⑤石川区域

0歳児～5歳児は減少傾向で推移しており、平成26年度には1,539人となっています。平成27年度以降も減少が続くと推計され、31年度には1,414人、26年度より125人減少すると見込まれています。

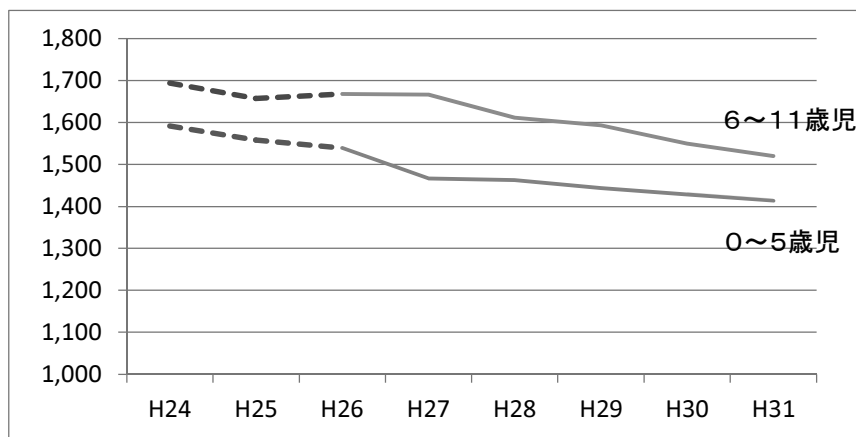
6歳児～11歳児も、概ね減少傾向となっており、平成26年度は1,668人で、平成27年度以降も減少すると推計されています。平成31年度は1,520人と、26年度より148人減少すると見込まれています。

■石川区域の人口推計

単位：人

実績値	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0～5歳児	1,591	1,558	1,539
前年からの増加人数	—	△ 33	△ 19
6～11歳児	1,693	1,657	1,668
前年からの増加人数	—	△ 36	11

推計値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成26年度からの増加予測		
						平成27年度の増	平成29年度の増	平成31年度の増
0～5歳児	1,467	1,463	1,444	1,428	1,414	△ 72	△ 95	△ 125
6～11歳児	1,666	1,612	1,593	1,550	1,520	△ 1	△ 74	△ 148



⑥与勝区域

0歳児～5歳児は減少傾向で推移しており、平成26年度には1,429人となっています。平成27年度以降も減少が続くと推計され、31年度には1,246人、26年度より184人減少すると見込まれています。

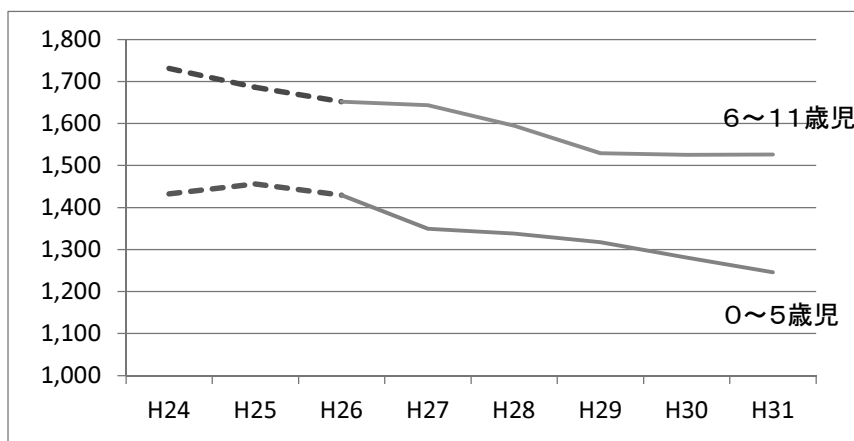
6歳児～11歳児も、減少傾向となっており、平成26年度は1,652人で、平成27年度以降も減少すると推計されています。平成31年度は1,526人と、26年度より125人減少すると見込まれています。

■与勝区域の人口推計

単位：人

実績値	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0～5歳児	1,432	1,456	1,429
前年からの増加人数	—	24	△27
6～11歳児	1,731	1,686	1,652
前年からの増加人数	—	△45	△34

推計値	平成26年度からの増加予測							
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成27年度の増	平成29年度の増	平成31年度の増
0～5歳児	1,350	1,338	1,317	1,281	1,246	△80	△112	△184
6～11歳児	1,644	1,595	1,529	1,525	1,526	△8	△122	△125



2. 教育・保育施設や子育て支援事業等の状況

(1) 認可保育所の状況

1) 認可保育所入所申込者数の推移

認可保育所の申込者数は平成22年度から平成25年度まで概ね増加傾向で推移していますが、平成26年4月では3,120人と、前年よりも55人減少となっています。また、3歳未満と3歳以上を比べると、3歳未満が約51%と半数以上を占めています。

■認可保育所入所申込者数の推移

単位：人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
3歳未満児	1,614(52.6%)	1,494(53.5%)	1,544(52.9%)	1,620(52.0%)	1,661(52.3%)	1,605(51.4%)
3歳以上児	1,452(47.4%)	1,299(46.5%)	1,377(47.1%)	1,498(48.0%)	1,514(47.7%)	1,515(48.6%)
総数	3,066(100%)	2,793(100%)	2,921(100%)	3,118(100%)	3,175(100%)	3,120(100%)

※各年4月1日現在

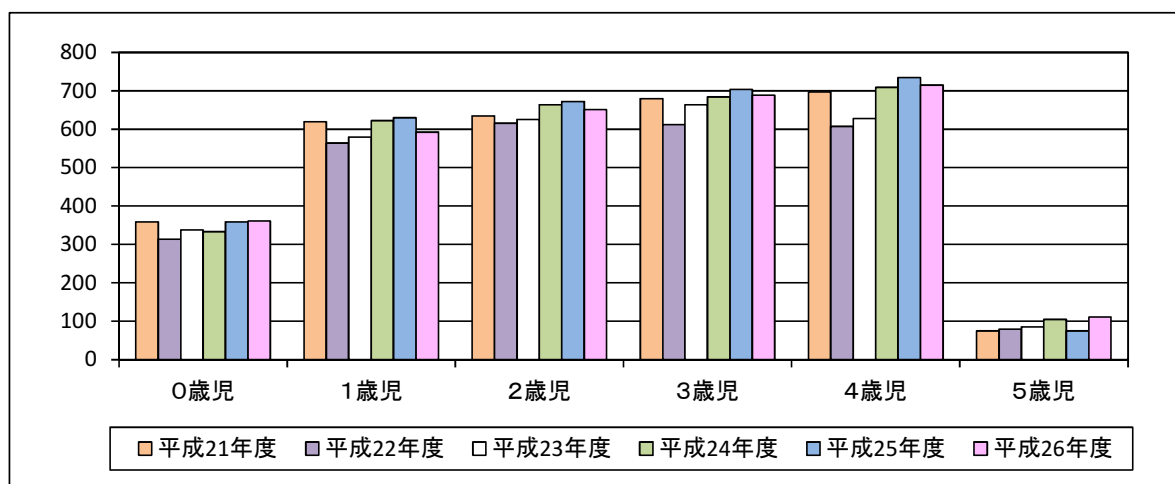
年齢別にみると、平成26年度では3歳児、4歳児がそれぞれ約700人であり、他の年齢より多くなっています。また2歳児は651人、1歳児は593人、0歳児は361人となっています。推移をみると、各年齢とも平成25年度までは増加傾向でしたが、平成26年度は0歳児、5歳児を除き減少しています。

■認可保育所入所申込者数の推移（年齢別内訳）

単位：人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0歳児	359	314	338	333	359	361
1歳児	620	564	580	623	630	593
2歳児	635	616	626	664	672	651
3歳児	680	612	664	684	704	689
4歳児	697	608	628	709	735	715
5歳児	75	79	85	105	75	111
総数	3,066	2,793	2,921	3,118	3,175	3,120

※各年4月1日現在



2) 認可保育所定員と入所児童数の推移

認可保育所の定員は毎年増加しています。平成 26 年度には 2,428 人と、平成 21 年度より 355 人増となっています。入所については定員より多く受け入れを行う「弾力化」による対応を行っています。弾力化は概ね 109%程度で実施しており、入所児童数は平成 26 年度で 2,641 人となっています。

■認可保育所定員と入所児童数の推移

単位：人、%

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
定員	2,073	2,113	2,133	2,258	2,348	2,428
入所児童数	2,233	2,244	2,336	2,487	2,583	2,641
弾力化率	108%	106%	110%	110%	110%	109%

※各年 4 月 1 日現在

2)-1 認可保育所一覧（平成 26 年 4 月 1 日現在）

市内の認可保育所は、平成 26 年 4 月現在で公立 5 箇所、法人 26 箇所の計 31 箇所、ほとんどの園で、定員以上の入所児童数となっています。

■認可保育所一覧

単位：人

保育所(園)名	定員	入所児童数						
		計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
1 豊原保育所	60	59	2	6	11	18	21	1
2 安慶名保育所	90	92	3	18	22	24	25	0
3 きむたか保育所	60	57	3	12	10	15	17	0
4 与那城保育所	60	48	3	5	10	14	16	0
5 石川保育所	60	45	0	8	7	12	14	4
6 すこやか保育園	108	118	12	25	25	28	28	0
7 夢の子保育園	120	123	9	24	30	30	30	0
8 百合が丘保育園	90	107	9	18	24	25	31	0
9 あかるい子保育園	80	86	9	18	18	20	21	0
10 あかな保育園	75	77	5	12	15	16	16	13
11 あかつき保育園	75	84	6	12	18	20	21	7
12 希望の星保育園	70	74	6	12	18	20	18	0
13 のびのび保育園	90	95	6	18	24	21	26	0
14 ハッピーネス保育園	120	142	14	27	33	33	35	0
15 輝宝保育園	100	116	12	23	24	27	30	0
16 ひまわりっ童ほいくえん	110	123	15	24	27	27	30	0
17 ふくよか保育園	60	64	5	12	17	14	15	1
18 野の花保育園	60	68	3	12	17	17	19	0
19 たいら保育園	60	73	5	14	17	19	16	2
20 大育保育園	90	96	2	18	17	19	24	16
21 美原保育園	60	72	7	13	14	17	16	5
22 伊波保育園	60	69	4	12	11	16	17	9
23 ラスカル保育園	60	66	4	12	14	16	15	5
24 つくし保育園	60	66	2	12	13	14	14	11
25 むぎの子保育園	65	69	6	12	12	17	14	8
26 なかよし保育園	75	83	7	12	15	19	20	10
27 こぎくら保育園	80	88	8	18	18	20	24	0
28 にじの色保育園	90	108	11	23	24	25	25	0
29 すくすく保育園	100	117	12	23	24	28	30	0
30 かなさ保育園	80	92	9	17	19	23	24	0
31 つくしんぼ保育園	60	64	5	14	14	14	17	0
総 数	2,428	2,641	204	486	562	628	669	92

※平成 26 年 4 月 1 日現在

2)-2 4月時点と10月時点の認可保育所入所児童数の比較

入所児童数は4月の2,572人から10月には2,710人へと138人増加しています。特に、0歳児では54人増、1歳児では40人増であり、大半が低年齢児となっています。

■ 4月時点と10月時点の認可保育所入所者の比較

単位：人

	定員	総数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
4月児童数	2,383	2,572	215	458	554	619	651	75
10月児童数	2,503	2,710	269	498	575	634	662	72
増加人数	120	138	54	40	21	15	11	-3

※平成25年度実績

3) 保育所入所待機児童数の推移

認可保育所の待機児童数は平成21年度の127人から平成23年度には173人に増加しましたが、保育所の定員増により、平成26年度には48人へと減少しています。待機児童は3歳未満が多く、平成26年度では48人中35人となっています。

■ 保育所入所待機児童数の推移

単位：人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
3歳未満児	103	110	122	72	69	35
3歳以上児	24	41	51	30	11	13
総数	127	151	173	102	80	48

※各年4月1日現在

3)-1 年齢別の保育所入所待機児童数の推移

待機児童数を年齢別にみると、平成26年度では1歳児が多く18人となっています。

■ 年齢別の保育所入所待機児童数の推移

単位：人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
0歳児	21	19	21	9	9	7
1歳児	61	46	64	37	42	18
2歳児	21	45	37	26	18	10
3歳児	13	29	34	20	10	7
4歳児	11	12	17	10	1	6
5歳児	0	0	0	0	0	0
総数	127	151	173	102	80	48

※各年4月1日現在

3)-2 待機児童の保護者の就労状況

待機児童の保護者の就労状況をみると、常勤での就労中が 29.2%、非常勤での就労者が 31.3%、求職中が 8.3%となっています。その他の理由は 31.3%です。

■待機児童の保護者の就労状況

単位：人、%

	就労中		求職中	その他 (出産・看護・災害等)	合計
	常勤	非常勤			
人数	14	15	4	15	48
構成比	29.2%	31.3%	8.3%	31.3%	100%

※平成 26 年 4 月 1 日現在

(2) 地域子ども・子育て支援の状況

1) 保育所における地域子ども・子育て支援事業の実施状況

■地域子ども・子育て支援事業の実施状況

認可保育所名	土曜日の保育	延長保育	一時預かり		特定保育	地域子育て支援センター
	時間帯		補助事業	自主事業		
1 豊原保育所	7:30-13:00					
2 安慶名保育所	7:30-13:00					○
3 すこやか保育園	7:00-18:00	○				○
4 夢の子保育園	7:00-18:00	○				
5 百合が丘保育園	7:15-18:15	○		(○)		○
6 あかるい子保育園	7:00-18:30	○				○
7 あかな保育園	7:00-18:00	○		(○)		
8 あかつき保育園	7:15-18:15	○				
9 希望の星保育園	7:00-18:00	○				
10 のびのび保育園	7:00-18:00	○		(○)		
11 ハッピーネス保育園	7:00-19:00	○	○		○	
12 輝宝保育園	7:00-18:00	○				
13 ひまわりっ童ほいくえん	7:00-18:00	○				○
14 こぞくら保育園	7:00-19:00	○				
15 にじの色保育園	7:15-18:45	○			○	
16 すくすく保育園	7:00-18:00	○		(○)	○	○
17 つくしんぼ保育園	7:00-18:00	○				
18 石川保育所	7:30-13:00					
19 たいら保育園	7:15-18:15	○				
20 大育保育園	7:00-18:00	○		(○)	○	○
21 美原保育園	7:00-18:00	○				
22 伊波保育園	7:00-18:00	○				
23 ラスカル保育園	7:00-18:00	○				
24 つくし保育園	7:00-18:00	○				
25 むぎの子保育園	7:00-18:00	○		(○)		○
26 なかよし保育園	7:00-18:00	○				
27 きむたか保育所	7:30-13:00					
28 野の花保育園	7:00-19:00	○				
29 かなさ保育園	7:00-18:00	○				○
30 与那城保育所	7:30-13:00					
31 ふくよか保育園	7:30-19:00	○				

※平成 26 年 4 月 1 日現在

2) 延長保育事業

延長保育事業は、勤務時間等の都合上やむを得ず、通常の保育時間(11 時間)を超えて保育が必要となる児童の保育を行う事業です。

市内の全ての法人認可保育園で実施しており、利用延べ人数は平成 25 年度で 29,139 人です。

■延長保育事業の利用状況

単位：人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用延べ人数	—	23,564	24,779	30,168	29,139

3) 一時預かり事業

一時預かり事業は、保護者の傷病・入院、災害・事故又は育児等に伴う心理的・肉体的な負担の解消のため、緊急又は一時的に保育を行う事業です。

補助事業としての実施園は、平成 26 年度で 1 箇園のみとなっています。利用延べ人数は平成 25 年度は 3 箇園で 1,630 人で、前年度より大きく減少しています。

また、園の自主的な取り組みとしては 7 箇園で実施しています。

■一時預かり事業の利用状況

単位：人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用延べ人数	—	6,362	7,206	2,103	1,630

4) 特定保育事業

特定保育事業は、保護者がパート就労、定期的な看護等により週 2、3 日又は午前か午後のみ(月 64 時間以上)児童の保育ができず、かつ同居の親族等も保育できない時に保育を行う事業です。

特定保育事業は 3 箇園で実施しています。利用延べ人数は平成 25 年度で 1,926 人と、前年度より増加しています。

■特定保育事業の利用状況

単位：人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用延べ人数	4,234	2,226	2,952	1,873	1,926

5) 地域子育て支援拠点事業

地域子育て支援拠点事業は、子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導・子育てサークルへの支援などを実施することにより、地域の子育て家庭に対する育児支援を行う事業です。

地域子育て支援センターは市内に9箇園あり、うち、平成23年度には2箇園、平成25年度には1箇園が新規で事業開始しています。

■地域子育て支援拠点事業の利用状況

単位：人

名称	年齢	利用延べ人数				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
1 安慶名保育所	3歳未満		3,101	2,036	1,596	1,017
	3歳以上		1,499	1,278	1,776	607
	計		4,600	3,314	3,372	1,624
2 すこやか保育園	3歳未満			2,091	2,339	2,286
	3歳以上			1,107	1,140	747
	計	3,148	3,746	3,198	3,479	3,033
3 百合が丘保育園	3歳未満			1,699	1,517	2,374
	3歳以上			840	640	1066
	計	1,017	982	2,539	2,157	3,440
4 あかるい子保育園	3歳未満			704	933	1126
	3歳以上			683	746	839
	計	1,861	1,320	1,387	1,679	1,965
5 大育保育園	3歳未満			634	1,724	843
	3歳以上			129	540	116
	計	1,009	1,184	763	2,264	959
6 むぎの子保育園	3歳未満				960	2068
	3歳以上				418	434
	計	1,329	1,330	1,164	1,378	2,502
7 すくすく保育園 (平成23年度 事業開始)	3歳未満				1,516	2,227
	3歳以上				208	414
	計			733	1,724	2,641
8 ひまわりっ童ほいくえん (平成23年度 事業開始)	3歳未満				1,544	1,614
	3歳以上				549	360
	計			1,600	2,093	1,974
9 かなさ保育園 (平成25年度 事業開始)	3歳未満					672
	3歳以上					136
	計					808
総 数	3歳未満				12,129	14,227
	3歳以上				6,017	4,719
	計	8,364	13,162	14,698	18,146	18,946

6) ファミリー・サポート・センター事業

ファミリー・サポート・センター事業の登録会員数は、平成 25 年度でおねがい会員が 1,140 人、まかせて会員が 290 人、どっちも会員が 69 人となっています。会員数は増加しており、特におねがい会員の増加が大きいです。

■ファミリー・サポート・センター事業（会員数）

単位：人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
おねがい会員(利用者)	564	717	864	1,004	1,140
まかせて会員(援助者)	192	221	244	268	290
どっちも会員(利用者・援助者)	48	52	62	68	69

会員の種類について

おねがい会員 (利用者)	おおむね生後3か月から小学校6年生までの子どもの保護者 (病児・病後児預かりでは1歳から小学校6年生まで)
まかせて会員 (援助者)	心身ともに健康で育児に熱意や関心があり自宅で子どもを預かることのできる人
どっちも会員 (利用者・援助者)	おねがい会員・まかせて会員の両方できる人

7) 放課後児童クラブ(学童クラブ)の推移

市内の学童クラブ数は平成 25 年度で 38 箇所。利用者数は 1,267 人で、小学 1 年生が 504 人、2 年生が 312 人となっています。1、2 年生での利用が大半です。また、未就学児での利用(幼稚園終了後の預かり)が 175 人となっています(13 箇所の学童で受け入れ)。

■放課後児童クラブ(学童クラブ)の推移

単位：人、箇所

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
クラブ数	29	29	32	33	38
内児童館数()	(3)	(3)	(3)	(3)	(5)
未就学児	272	217	143	289	175
1 年生	395	393	397	470	504
2 年生	209	222	251	297	312
3 年生	115	99	114	174	169
4 年生以上	62	67	45	106	107
利用者数計	1,053	998	950	1,336	1,267

8) 放課後児童クラブ(学童クラブ)の状況

■放課後児童クラブ(学童クラブ)の利用状況

単位：人

名称	地区 (字名)	利用者数						
		計	未就学児	1年生	2年生	3年生	4年生 以上	
1	みどり町児童センター学童クラブ	みどり町	26	0	11	12	3	0
2	なかさす児童センター学童クラブ	豊原	31	0	16	12	3	0
3	いしかわ児童館学童クラブ	石川	25	0	13	11	1	0
4	やけな児童館学童クラブ	屋慶名	20	0	16	2	2	0
5	宮城学童クラブ	宮城	10	4	1	0	3	2
6	ことぶき学童クラブ	高江洲	37	0	22	5	9	1
7	やまびこ響学童クラブ	伊波	22	0	9	6	6	1
8	大育学童クラブ	石川	62	10	20	17	7	8
9	大地学童クラブ	饒辺	30	13	3	11	1	2
10	まどか学童クラブ	高江洲	81	0	27	21	19	14
11	太陽の子学童クラブ	高江洲	45	7	22	11	3	2
12	やんちゃkids学童クラブ	栄野比	37	15	10	8	4	0
13	育成学童クラブ	嘉手苅	45	0	32	5	4	4
14	百合が丘学童クラブ	大田	39	0	22	13	2	2
15	ひまわり学童クラブ	みどり町	69	23	21	15	7	3
16	この花ナーサリ学童クラブ	兼箇段	68	23	12	13	15	5
17	のびのび学童クラブ	喜仲	68	26	14	23	5	0
18	平良川学童クラブ	仲嶺	60	0	26	19	14	1
19	夢咲学童クラブ	大田	75	16	25	19	11	4
20	グローイング学童クラブ	赤道	43	13	11	10	1	8
21	よつば学童クラブ	喜屋武	24	0	16	4	3	1
22	むぎの子学童クラブ	曙	25	0	15	2	6	2
23	れいんぼ学童クラブ	平安名	33	0	17	9	7	0
24	自由の森学童クラブ	仲嶺	36	11	15	5	5	0
25	やんちゃラッキー学童クラブ	西原	36	0	23	11	2	0
26	沖縄アミークス学童クラブ	栄野比	48	0	18	11	11	8
27	うりずん共同学童クラブ	兼箇段	13	0	4	6	1	2
28	ニコニコ学童クラブ	平良川	10	0	5	3	2	0
29	杉の木学童クラブ	田場	21	0	12	5	2	2
30	つくし学童クラブ	みどり町	21	0	16	1	1	3
31	ひだまり学童クラブ	田場	5	0	2	3	0	0
32	きつずる一むウィンウィン学童クラブ	屋慶名	8	4	2	2	0	0
33	よいこ学童クラブ	赤道	9	0	3	2	2	2
34	大樹学童クラブ	高江洲	15	0	4	5	2	4
35	平敷屋学童クラブ	平敷屋	27	0	11	9	4	3
36	あげなっ子学童クラブ	安慶名	10	0	0	1	0	9
37	のびっこ学童クラブ	みどり町	12	10	2	0	0	0
38	子供の世界	みどり町	7	0	6	0	1	0
総 数			1,267	175	504	312	169	93

※平成 25 年 5 月 1 日現在

(3) 認可外保育施設

1) 市内の認可外保育施設の状況

市内には、認可外保育施設が 32 箇所あります(うち、3 箇所は平成 25 年度で閉園等)。平成 25 年 4 月現在で 1,613 人を受け入れています。年齢別では 3 歳児、4 歳児が多く、それぞれ 400 人を超えています。0 歳児は 31 人で、他の年齢と比べて少ないです。

■市内の認可外保育施設の利用状況

単位：人

施設名	地区 (字名)	入所者数							
		計	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	
1	あおいそら保育園	赤道	26	0	3	9	8	5	1
2	うりずん共同保育園	兼箇段	36	0	6	7	6	10	7
3	具志川市民共同保育園	宮里	9	0	3	1	2	3	0
4	具志川乳児園	平良川	40	3	8	9	13	7	0
5	くるみ保育園	宮里	18	1	5	3	4	5	0
6	げんき保育園	兼箇段	4	0	4	0	0	0	0
7	こころ保育園	赤道	39	0	5	17	8	9	0
8	ことぶき保育園	高江洲	90	3	21	22	21	21	2
9	この花ナーサリー	兼箇段	110	4	22	25	27	32	0
10	自由の森保育園	上江洲	57	4	8	7	15	23	0
11	杉の木保育園	田場	66	1	13	15	14	22	1
12	そよかぜ保育園	具志川	47	0	9	16	7	15	0
13	ていーだ KID`S 保育園	新赤道	53	6	9	11	17	10	0
14	のびっ子保育園	みどり町	77	3	13	25	24	12	0
15	育む家保育園	前原	23	0	5	5	7	6	0
16	ひだまり保育園	田場	42	1	4	11	17	9	0
17	星の子保育園	米原	23	1	6	4	3	9	0
18	ほたるの森保育園	志林川	35	0	3	9	8	15	0
19	まどか保育園	高江洲	89	0	15	22	25	27	0
20	夢咲保育園	太田	104	0	23	27	30	24	0
21	よつば保育園	平良川	54	0	6	17	15	16	0
22	東山のびのび保育園	東山	68	0	9	14	15	15	15
23	育成保育園童ぬ家	嘉手苅	57	0	7	14	12	20	4
24	石川三育保育園	城北	94	0	19	17	21	20	17
25	べいふれんど保育園	港	24	2	11	6	4	1	0
26	やまびこ幼児園	石川前原	54	0	3	10	9	11	21
27	エンジェル保育園	南風原	70	1	11	17	19	22	0
28	こいのぼり保育園	平敷屋	39	0	8	11	10	10	0
29	ドレミ幼児園	平安名	45	0	6	8	15	16	0
30	きつずるーむウィウイン	屋慶名	11	1	2	5	2	1	0
31	さわやか保育園	与那城	41	0	5	10	8	18	0
32	総合学習センター大地学童クラブ	饒辺	68	0	20	9	20	19	0
			1,613	31	292	383	406	433	68

※平成 25 年 4 月 1 日現在

(4) 幼稚園の状況

1) 公立幼稚園の入園児推移

公立幼稚園の入園児は平成 26 年度で 1,241 人であり、前年より 45 人減少しています。受け入れは 5 歳児のみが大半ですが、4 園では 4 歳児の受け入れも行っています。

午後の預かり保育は、津堅幼稚園を除く全園で実施しています。

■公立幼稚園の入園児推移

単位：人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
4 歳児	43	39	38	42	38	30
5 歳児	1,228	1,202	1,127	1,156	1,248	1,211
総 数	1,271	1,241	1,165	1,198	1,286	1,241

※平成 26 年 5 月 1 日現在

2) 公立幼稚園別の入園状況

■公立幼稚園別の入園状況

単位：人

施設名	入園児数				午後の預かり保育		
	計	3 歳児	4 歳児	5 歳児	定員	利用者数	給食有無
1 宮森幼稚園	28	0	0	28	30	10	○
2 城前幼稚園	49	0	0	49	30	28	○
3 伊波幼稚園	70	0	0	70	30	30	○
4 彩橋幼稚園	15	0	1	14	30	5	○
5 与那城幼稚園	91	0	0	91	30	0	○
6 南原幼稚園	50	0	0	50	30	19	○
7 勝連幼稚園	67	0	0	67	30	29	○
8 平敷屋幼稚園	45	0	0	45	30	0	○
9 津堅幼稚園	4	0	2	2	0	0	×
10 川崎幼稚園	64	0	0	64	30	0	○
11 天願幼稚園	119	0	0	119	30	30	○
12 あげな幼稚園	71	0	7	64	30	23	○
13 田場幼稚園	103	0	0	103	30	28	○
14 具志川幼稚園	47	0	0	47	30	24	○
15 兼原幼稚園	130	0	20	110	30	26	○
16 高江洲幼稚園	73	0	0	73	30	0	○
17 中原幼稚園	120	0	0	120	30	30	○
18 赤道幼稚園	95	0	0	95	30	28	○
総 数	1,241	0	30	1,211	510	310	

※平成 26 年 5 月 1 日現在

※4 歳児の定員は 20 名（実施園は、津堅幼稚園、あげな幼稚園、兼原幼稚園、彩橋幼稚園の 4 園）

3) 私立幼稚園の入園児推移

市内又は市外の私立幼稚園への入園児は、平成 26 年度で 124 人(幼稚園就園奨励費補助金の申請者より)となっています。うるま市内には 3 箇所の私立幼稚園があり、市内からの利用者は 78 人となっています。私立幼稚園利用の 6 割は市内、4 割は市外に通園しています。

■私立幼稚園の年齢別入園児推移

単位：人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
3 歳児	37	30	30	39	38	37
4 歳児	32	42	40	38	42	48
5 歳児	32	24	38	34	40	39
総 数	101	96	108	111	120	124

4) 私立幼稚園別の入園状況

平成 25 年 5 月 1 日～10 月 9 日現在

■私立幼稚園別の入園状況

単位：人

	施設名	入園児数 (人)				市町村名
		計	3 歳児	4 歳児	5 歳児	
1	具志川花園幼稚園	32	12	15	5	うるま市
2	ヨゼフ幼稚園	40	10	13	17	うるま市
3	アミークスインターナショナル幼稚園	6	0	0	6	うるま市
4	聖母幼稚園	19	8	6	5	沖縄市
5	コザ聖母幼稚園	6	1	4	1	沖縄市
6	愛星幼稚園	10	3	6	1	沖縄市
7	アリス幼稚園	3	0	2	1	北中城村
8	栄光幼稚園	6	3	1	2	嘉手納町
9	読谷中央幼稚園	1	0	0	1	読谷村
10	クリスチャン教育センター幼稚園	1	0	1	0	中城村
	総 数	124	37	48	39	

※平成 26 年、各園からの幼稚園就園奨励費補助金の申請月日での人数

※入園児数については、幼稚園就園奨励費補助金の申請者数(実績数)であり、各園の全体数ではなく、うるま市に居住し、かつ申請があった者の人数

(5) その他

1) 児童館

市内の児童館は平成 25 年度まで 5 箇所設置されています。利用延べ人数は年間 30,000 人を超えています。

■児童館の学年利用状況 単位：箇所、人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
児童館数(箇所)	5	5	5	5	5
1年生	9,409	11,067	7,599	6,723	7,027
2年生	10,682	10,010	7,452	9,310	5,304
3年生	4,799	5,112	6,172	5,996	8,073
4年生	2,905	4,016	5,333	6,221	5,367
5年生	3,613	3,500	3,514	2,845	3,209
6年生	2,433	3,773	2,402	2,129	2,053
中学生以上※	7,558	6,948	5,398	5,520	5,130
延べ利用者数計(人)	41,399	44,426	37,870	38,744	36,163

※高校生含む

2) 児童館の状況

学年別の児童館利用状況を見ると、3年生が年間延べ 8,073 人で最も多く、ついで1年生の 7,027 人となっています。小学校低学年での利用が 6 割半ばを占めています。

■児童館別の利用状況 単位：人

名称	地区 (学校)	利用者数(人)							
		計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
1 屋慶名児童館	屋慶名	3,781	574	356	782	850	767	452	
2 宮城児童館	宮城	2,536	398	404	574	538	320	302	
3 いしかわ児童館	石川	7,657	2,347	1,498	2,396	718	409	289	
4 みどり町児童センター	みどり町	5,730	958	883	1,831	690	777	591	
5 なかきす児童センター	豊原	11,329	2,750	2,163	2,490	2,571	936	419	
総数		31,033	7,027	5,304	8,073	5,367	3,209	2,053	

※平成 25 年度実績 小学生のみの利用人数

3) 放課後子ども教室の推移

市内すべての小学校(18 箇所)で放課後子ども教室を実施しており、利用者数は 590 人(平成 25 年度)となっています。

■放課後子ども教室の利用者推移

単位：箇所、人

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
子ども教室数	22	22	22	18	18
利用者数計	954	1,015	720	570	590

■放課後子ども教室別の利用者数推移（学年別）

単位：人

名 称	学校	利用者数（人）						
		計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1 宮森小学校放課後子ども教室	宮森小	※9			2	2	2	3
2 城前小学校放課後子ども教室	城前小	54	9	7	13	14	11	
3 伊波小学校放課後子ども教室	伊波小	※32						
4 与那城小学校放課後子ども教室	与那城小	24	3	6	3	8	1	3
5 南原小学校放課後子ども教室	南原小	37	3	9	12	12		1
6 勝連小学校放課後子ども教室	勝連小	※32						
7 平敷屋小学校放課後子ども教室	平敷屋小	※45						
8 津堅小学校放課後子ども教室	津堅小	17	3	2	3	4	2	3
9 川崎小学校放課後子ども教室	川崎小	7	1	2		1	2	1
10 天願小学校放課後子ども教室	天願小	※43						
11 あげな小学校放課後子ども教室	あげな小	21				13	9	9
12 田場小学校放課後子ども教室	田場小	63	22	11	22	5	3	
13 具志川小学校放課後子ども教室	具志川小	60	9	17	5	20	5	4
14 兼原小学校放課後子ども教室	兼原小	※29						
15 高江洲小学校放課後子ども教室	高江洲小	20	12	6	2			
16 中原小学校放課後子ども教室	中原小	※38						
17 赤道小学校放課後子ども教室	赤道小	34	12	10	4	3	3	2
18 彩橋小学校放課後子ども教室	彩橋小	※25						
総 数		590	74	70	66	82	38	26

※平成 25 年 4 月 1 日現在 ※利用者数の「※」は総数のみ把握の学校。

(6) 区域別の状況

① あげな(中学校)区域								
総人口 (平成25年4月)	20,877人	子ども人口の推計						
0～5歳児 (平成25年4月)	1,583人							
6～11歳児 (平成25年4月)	1,564人							
認可保育所	5箇所	安慶名保育所 あかるい子保育園 ひまわりっ童ほいくえん 希望の星保育園 つくしんぼ保育園						
	定員	410人						
	利用者	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		439人	38人	86人	99人	105人	111人	0人
地域子ども・子育て支援事業の実施		・延長保育(4箇所)・一時預かり(0箇所(自主事業は1箇所)) ・地域子育て支援センター(3箇所)						
認可外 保育施設	4箇所	のびっ子保育園 子供の世界保育園 ちびっこランド KidsHeavenInternational						
	利用者	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		96人	6人	17人	23人	23人	26人	1人
幼稚園	3箇所 (午後の預かり保育3箇所)	あげな幼稚園 川崎幼稚園 天願幼稚園						
	利用者	5歳児(247人) 4歳児(7人)			午後の預かり保育(利用者数)		80人	
私立幼稚園	2箇所	具志川花園幼稚園 アミークスインターナショナル幼稚園						
	利用者	122人			午後の預かり保育(利用者数)		44人	
学校	3箇所	あげな小学校 川崎小学校 天願小学校						
学童クラブ	10箇所	ひまわり学童クラブ アミークス学童クラブ やんちゃKids学童 あげなっ子学童クラブ やんちゃラッキー学童クラブ 子供の世界学童クラブ つくし学童クラブ みどり町児童センター学童クラブ のびっ子学童クラブ みどり町5・6丁目放課後クラブ						
児童館・ 児童センター	1箇所	みどり町児童センター						

②具志川(中学校)区域									
総人口 (平成25年4月)	21,208人	子ども人口の推計							
0～5歳児 (平成25年4月)	1,571人								
6～11歳児 (平成25年4月)	1,572人								
認可保育所	6箇所	すくすく保育園 輝宝保育園	のびのび保育園 あかな保育園	ハッピーネス保育園 にじの色保育園					
	定員	575人							
	利用者	計 655人	0歳児 60人	1歳児 126人	2歳児 144人	3歳児 150人	4歳児 162人	5歳児 13人	
地域子ども・子育て支援事業の実施		・延長保育(6箇所) ・一時預かり(1箇所(自主事業は3箇所)) ・特定保育(2箇所) ・地域子育て支援センター(1箇所)							
認可外 保育施設	9箇所	具志川乳児園 この花ナーサリ げんき保育園 あおいそら保育園 ていーだKID'S保育園		うりずん共同保育園 よつば学園 まどか保育園 ほたるの森保育園 ことぶき幼児園					
	利用者	計 460人	0歳児 18人	1歳児 74人	2歳児 104人	3歳児 130人	4歳児 125人	5歳児 9人	
幼稚園	2箇所 (午後の預かり保育2箇所)	兼原幼稚園 赤道幼稚園							
	利用者	5歳児(205人) 4歳児(20人)		午後の預かり保育(利用者数)			58人		
私立幼稚園	0箇所								
	利用者	午後の預かり保育(利用者数)							
学校	2箇所	兼原小学校 赤道小学校							
学童クラブ	10箇所	この花ナーサリ学童クラブ 平良川学童クラブ のびのび学童クラブ 学童クラブグローウィング よつば学童クラブ		うりずん学童クラブ ニコニコ学童クラブ 太陽の子学童クラブ ことぶき学童クラブ よいこ学童クラブ					
児童館・ 児童センター	0箇所								

③高江洲(中学校)区域

総人口 (平成25年4月)	12,950人	子ども人口の推計						
0～5歳児 (平成25年4月)	1,083人							
6～11歳児 (平成25年4月)	1,034人							
認可保育所	4箇所	豊原保育所 あかつき保育園		夢の子保育園 こぞくら保育園				
	定員	335人						
	利用者	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		354人	25人	60人	77人	88人	96人	8人
地域子ども・子育て支援事業の実施		<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育（4箇所） ・特定保育（1箇所） 						
認可外 保育施設	4箇所	くるみ保育園 育む家保育園		まどか保育園 キッズセシール				
	利用者	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		146人	3人	23人	38人	35人	45人	2人
幼稚園	2箇所 (午後の預かり保育2箇所)	高江洲幼稚園 中原幼稚園						
	利用者	193人		午後の預かり保育(利用者数)			56人	
私立幼稚園	0箇所							
	利用者						午後の預かり保育(利用者数)	
学校	2箇所	中原小学校		高江洲小学校				
学童クラブ	3箇所	まどか学童クラブ		なかきす児童センター学童クラブ まどか第二学童クラブ				
児童館・ 児童センター	1箇所	なかきす児童センター						

④具志川東(中学校)区域

総人口 (平成25年4月)	15,188人	子ども人口の推計						
0～5歳児 (平成25年4月)	1,086人							
6～11歳児 (平成25年4月)	1,126人							
認可保育所	2箇所	すこやか保育園		百合が丘保育園				
	定員	198人						
	利用者	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		225人	21人	43人	49人	53人	59人	0人
地域子ども・子育て支援事業の実施		<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育（2箇所） ・一時預かり（0箇所（自主事業は1箇所）） ・地域子育て支援センター（2箇所） 						
認可外 保育施設	6箇所	自由の森保育園		杉の木保育園				
		夢咲保育園		そよかぜ保育園				
		ひだまり保育園		事業所内 沖縄ヤクルト託児所				
利用者		計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		284人	4人	45人	73人	82人	80人	0人
幼稚園	2箇所 (午後の預かり保育2箇所)	田場幼稚園		具志川幼稚園				
	利用者	150人		午後の預かり保育(利用者数)			51人	
私立幼稚園	0箇所							
	利用者				午後の預かり保育(利用者数)			
学校	2箇所	田場小学校		具志川小学校				
学童クラブ	6箇所	百合が丘学童クラブ		自由の森学童クラブ				
		夢咲学童クラブ		杉の木学童クラブ				
		夢咲第2学童クラブ		ひだまり学童クラブ				
児童館・ 児童センター	0箇所							

⑤石川区域

総人口 (平成25年4月)	23,583人	子ども人口の推計						
0～5歳児 (平成25年4月)	1,558人							
6～11歳児 (平成25年4月)	1,657人							
認可保育所	9箇所	石川保育所 ラスカル保育園 むぎの子保育園	つくし保育園 たいら保育園 なかよし保育園	大育保育園 美原保育園 伊波保育園				
	定員	600人						
	利用者	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		639人	37人	113人	120人	149人	150人	70人
地域子ども・子育て支援事業の実施		<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育（8箇所）・一時預かり（0箇所(自主事業は2箇所)） ・特定保育（1箇所）・地域子育て支援センター（2箇所） 						
認可外 保育施設	5箇所	べいふれんど保育園 東山のびのび保育園 石川三育保育園	育成保育園 童ぬ家 やまびこ幼児園					
	利用者	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		275人	3人	43人	65人	65人	59人	40人
幼稚園	3箇所 (午後の預かり保育3箇所)	宮森幼稚園	城前幼稚園	伊波幼稚園				
	利用者	147人		午後の預かり保育(利用者数)			68人	
私立幼稚園	1箇所	ヨゼフ幼稚園						
	利用者	79人		午後の預かり保育(利用者数)			30人	
学校	3箇所	宮森小学校	城前小学校	伊波小学校				
学童クラブ	5箇所	大育学童クラブ	育成学童クラブ					
		むぎの子学童クラブ やまびこ響学童クラブ	いしかわ児童館学童クラブ					
児童館・ 児童センター	1箇所	石川児童館						

⑥与勝区域

総人口 (平成25年4月)	26,534人	子ども人口の推計						
0～5歳児 (平成25年4月)	1,456人							
6～11歳児 (平成25年4月)	1,686人							
認可保育所	5箇所	きむたか保育所 与那城保育所		野の花保育園 かなさ保育園		ふくよか保育園		
	定員	320人						
	利用者	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		329人	23人	58人	73人	83人	91人	1人
地域子ども・子育て支援事業の実施	・延長保育（3箇所）・地域子育て支援センター（1箇所）							
認可外 保育施設	6箇所	きつずる一むウィンウィン さわやか保育園 エンジェル保育園		ドレミ幼児園 総合学習センター大地学童クラブ こいのぼり保育園				
	利用者	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
		256人	1人	43人	74人	62人	76人	0人
幼稚園	6箇所 (午後の預かり保育4箇所)	与那城幼稚園 南原幼稚園		勝連幼稚園 平敷屋幼稚園		津堅幼稚園 彩橋幼稚園		
	利用者	5歳児（269人）4歳児（3人）		午後の預かり保育(利用者数)		108人		
私立幼稚園	0箇所							
	利用者	午後の預かり保育(利用者数)						
学校	6箇所	与那城小学校 南原小学校		勝連小学校 平敷屋小学校		彩橋小学校 津堅小学校		
学童クラブ	6箇所	れいんぼ学童 きつずる一むウィンウィン 平敷屋学童クラブ		大地学童クラブ やけな児童館学童クラブ 宮城児童館学童クラブ				
児童館・ 児童センター	2箇所	屋慶名児童館		宮城児童館				

3. ニーズ調査結果より（傾向まとめ）

(1) 子育て家庭の状況について

- ア 子育てに関する相談先の設問では、「身近な人」という回答が多く、それ以外の回答では、「保育士」「学校の先生」が高いという結果が出ています。
- イ 家庭等で保育している人は、あまり相談先がないなど、教育・保育サービス利用者よりも悩みを抱えている比率が高くなっています。
- ウ 子育て情報の提供を求める比率も、教育・保育サービス利用者より家庭で保育している人の方が高く、様々な方法での情報提供を求めています。就学前児童調査では「保育所や幼稚園を通じて」、小学生調査では、「学校を通じて」情報を入手しているという声をもっとも高いです。
- エ 子育て支援で地域に望むことは、「危険な遊び」「いじめ」「犯罪」「交通安全」といった、「地域の見守り」が高いという結果が出ています。

(2) 母親の就労について

- ア 就学前では「フルタイムで就労」が約4割、「パート・アルバイト」が約2割、「働いていない」が約3割あります。小学校では、「働いていない」が約2割あります。
- イ 現在働いていない母親のうち、就労希望が7割を占めます。（パート・アルバイト希望が8割）
- ウ 現在働いていない母親の約5割が、教育・保育サービスを利用しています。就労希望者では4割台です。利用先は「幼稚園」のほか、「認可外保育施設」が多いです。

(3) 教育・保育サービスの利用について

- ア 教育・保育サービスを利用している家庭は約8割を占めます。1歳児からの利用が非常に高いです。
- イ 公立・私立保育園に「空きがない」ために利用していない人は約2割を占め、2歳児、3歳児で高いという結果が出ています（3割～4割）。0歳児、1歳児でも空きがないという声が2割を占めています。
- ウ 地域で見ると、具志川東中学校区で「空きがない」という声が他より高いという結果が出ています（約3割）。
- エ 現在利用している教育・保育サービスを「今後も希望する人」が概ね8割以上となっていますが、現在「認可外の保育施設」を利用している人では、認可保育所を希望する比率が高くなっています。
- オ 教育・保育サービスを利用する際は、「居住地の近く」が非常に高く望まれています。

(4) 土曜、日曜の教育・保育サービスの利用希望について

土曜日は7割、日曜・祝日は3割が教育・保育サービスを利用したいと回答しています。

(5) 学童クラブの利用や希望について

- ア 小学校低学年の調査では、学童クラブの現在の利用が約2割あり、小学1年生、2年生とも2割台、3年生では1割の利用となっています。
- イ 小学1年生の利用希望は4割半ばであり、3年生では3割半ばの希望があります。平敷屋、あげな、具志川小学校では5割以上の希望があり、他の小学校より高いです。
- ウ 学童クラブの実施場所の希望は、「学校敷地内の専用施設」や「学校の余裕教室」といった声が比較的高くなっています(2割程度)。地区別に見ると、石川中学校区では「児童館」、具志川東中学校区では「公民館」という声も他の中学校区よりやや高いです。
- エ 学童クラブを利用していない理由では、料金が高いという回答が3割半ばを占めます。

(6) 放課後の過ごし方（児童本人の声）

- ア 児童本人は「自宅」や「習い事」で放課後を過ごしたいという声が非常に高く、これらは保護者に対しての調査結果と同様になっています。
- イ 保護者では少なかった「祖父母や友人知人宅」、「学校の校内・校庭で自由に過ごす」、「身近な公園」という声が児童本人では2割～3割程度を占めており、比較的望まれていました。

(7) 児童館について

- ア 児童館の利用率は、全体的には1割未満にとどまっています。高江洲中学校区と石川中学校区では、他の地域より比較的高いものの、その比率は1割半ばに過ぎません。
- イ 利用しない理由としては、「近くにないから」という回答が4割を占め、具志川中学校区、具志川東中学校区、彩橋中学校区、与勝中学校区、与勝第二中学校区では、この理由が5割以上となっています。

(8) 育児休業について

- ア 育児休業を取得した母親は3割半ばとなっています。希望する育児休業期間より早く復帰した人では、「希望する保育所に入るため」という回答が約5割を占めていました。
- イ 希望より遅く復帰した理由では、「希望する保育所に入れなかったから」という回答が7割半ばと非常に高く、保育所入所のタイミングと合わないために育児休業期間を変更した人が多いです。

4. ニーズ調査の自由回答より（傾向のまとめ）

(1) 保育関連

記述項目	342 件	
待機児童解消	58 件	<p>○自由回答への記入は 412 件。回収数が 1,070 件であり記入率は約 38%でした。</p> <p>○回答に手間がかかる複雑な調査のあと、自由回答も多く記入していることから、子育て支援分野への不満、困り事など、切実な事情を抱えている人が非常に多いとともに、改善への期待がこめられていると捉えられます。</p> <p>○ここでは保育関連の記述内容のみ抜き出して傾向をまとめました。傾向としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認可保育所の待機児童解消 ・育児休業復帰のタイミングと保育の開始時期 ・求職中の保育所利用 ・認可外保育施設への支援要望（認可と同等に） ・認可保育所で土曜日の保育を控えるように言われる <p>このような声が特に多く感じられました。</p> <p>○中でも、育児休業を 1 年取れずに仕事に復帰したり（年度途中の入所困難のため）、育休 3 箇月で仕事に復帰しなければ上の子が保育所を退所しなくてはならず困るという声が目立ちました。</p> <p>○待機児童解消の声、認可外保育施設を認可と同じレベルの保育の質にして欲しいという声も合わせ、保育所整備（特に育休明け 1 歳児以下の供給量）を検討する必要があります。</p>
育休復帰と保育	37 件	
保育所入所申し込み	30 件	
認可外保育施設	20 件	
保育園	15 件	
経済的支援	15 件	
相談・情報提供	15 件	
土曜・祝日の保育	15 件	
保育所利用料	12 件	
職場環境	10 件	
育児と就労	10 件	
子育て支援センター	10 件	
一時預かり	9 件	
保育士	8 件	
ファミリー・サポート・センター	6 件	
認定こども園	5 件	
児童館	5 件	
教育・保育環境	4 件	
保健・医療	4 件	
病児・病後児保育	4 件	
学童	3 件	
保育所の送迎	3 件	
公園	3 件	
子育て支援	3 件	
地域	3 件	
保育所適正利用	2 件	
5 歳児保育	2 件	
就労	2 件	
子育て講座	2 件	
遊び場	2 件	
その他	25 件	

(2) 幼稚園関連

記述項目	73 件	
幼稚園の預かり保育	25 件	<p>○幼稚園関連の内容では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・預かり保育の延長時間 ・複数年保育の実施 <p>についての声が多い傾向にありました。</p> <p>○預かり保育では、現在の終了時間(17:30)では早く、迎えに行くことができないため、学童を利用しているという声が多いです。勤務終了後の迎えについて考慮した上での終了時間設定が望まれています。(18:30、19:00 など)</p> <p>○複数年保育については、市内の2箇所では実施しているので、他の地域でも実施して欲しいという声が多くあります。幼児教育の充実のために内地を例に出し、複数年保育の実施を希望する声が多くなっています。</p>
幼稚園の複数年保育	21 件	
幼稚園	12 件	
給食	7 件	
弁当	3 件	
幼稚園の時間	3 件	
幼稚園の土曜日預かり	1 件	
行事	1 件	

(3) 小学校低学年の自由回答より

	203 件	
児童館 設置要望	21 件	<p>○小学校低学年調査の自由回答記入数は 192 件。回収数が 1,050 件であり記入率は 18.3%でした。</p> <p>○内容については以下のような傾向がみられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童館の整備…児童館が近くにない、地域につくってほしい ・公園や遊び場の整備…自由に遊べる公園等が少ない ・学童クラブの利用料金が…学童クラブの利用料金の補助をして欲しい、料金を安くして欲しい ・学童クラブを学校の中で実施して欲しい ・公民館を利用しやすくして欲しい…大人、高齢者のみならず、子どもが利用しやすく。 <p>このような声が特に多く感じられました。</p> <p>○中でも、児童館が近くに欲しい、学童クラブの利用料金が…という声が目立ちました。</p> <p>○小学生の放課後対策、遊び場の確保を図るために、児童館と学童について充実が必要となります。</p>
公園・遊び場	17 件	
学童クラブ	13 件	
児童館	13 件	
学童クラブ 利用料	12 件	
子どもの居場所	11 件	
地域	10 件	
交通安全	9 件	
学童クラブ 学校の中で	8 件	
公民館	7 件	
放課後子ども教室	6 件	
経済的支援	6 件	
給食	6 件	
学校	5 件	
親子での体験	4 件	
相談・情報提供	4 件	
部活	4 件	
一時預かり	4 件	
不審者対策	3 件	
病児・病後児保育	3 件	
学童 情報提供	2 件	
学童クラブ 実施場所	2 件	
防犯	2 件	
教職員の資質向上	2 件	
相談	2 件	
子ども会	2 件	
放課後（学校で）	1 件	
学力	1 件	
塾	1 件	
P T A	1 件	
子育て支援センター	1 件	
放課後の見守り	1 件	
公共施設	1 件	
子育て講座	1 件	
その他	17 件	

5. 次世代育成支援行動計画(後期)の実施状況の概要

本市の次世代育成支援行動計画では、「子育てをみんなで支えあい、夢と希望にあふれるまちうるま」を基本理念とし、4つの基本目標を掲げて各種施策を実施してきました。

【うるま市次世代育成支援行動計画(後期)の基本目標】

- 基本目標1 子どもの創造性を伸ばします！
- 基本目標2 多様な保育環境を創ります！
- 基本目標3 子どもを健やかに生み育てます！
- 基本目標4 親、地域の子育てを支援します！

以下、基本目標ごとに、本市の子ども・子育て支援事業計画と一体的に策定する項目について、実施状況を掲載します。

(点検1)基本目標1：子どもの創造性を伸ばします！

基本目標1では、「子どもの創造性を伸ばします！」を目指し、子どもの権利擁護や児童虐待の対策、障がい児等への対応、教育環境の整備などを掲げていました。

【子どもの権利擁護、児童虐待】

子どもの権利擁護は各種施策を実施する基本であり、様々な取り組みをする中ではこの根本に基づいて実施しています。市民に対しては、子どもの権利擁護、児童虐待防止等の啓発・広報を中心として、情報発信を行ってきました。また、児童虐待については、本市の要保護児童対策地域協議会を中心にケース会議などを開催するとともに、教育相談室、家庭児童相談室と連携し、早期対応を図ってきました。今後については、要保護児童対策地域協議会の機能強化、関係課、関係機関との緊密な連携による取り組みが必要です。

【障がい児等への対応】

認可保育所及び放課後児童クラブでは、障がい児を受け入れており、加配を配置しながら健常児と一緒に保育や活動を行い、相互の健全な育成を図っています。

学校教育では、障がい児への対応の充実を図るため、就学指導担当者会・特別支援ヘルパーの研修会を実施しています。

また、就学指導委員会を開催し、特別に支援を要する幼児児童生徒の就学にかかる支援を行っています。

また学校においては、改築整備時に昇降口の段差解消、スロープ、多目的トイレの設置などバリアフリーを図りました。今後の施設整備においてもバリアフリーを推進する方針です。

障がい児が受けられる福祉サービスには、障害児通所支援(児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所訪問支援)や日中一時支援等があり、障がい児の通所による療育等を行っています。サービスによっては事業所が少なく、利用が難しいものもあります。

【学校教育環境】

学校経営においては、「家庭・地域との相互交流と信頼される学校づくりの推進」「学校評価の実施」「児童生徒が安心して学校生活ができる環境づくり」「校内研究・研修体制の確立」といった4つの施策事項を掲げ、地域から信頼され、又地域とともに歩んでいくという姿勢を基本とするとともに、学校施設等の安全確保、危機管理マニュアルを活用した安全指導、一人ひとりの教職員の指導力や資質向上を図るように取り組みを行っています。

児童生徒の指導の充実では、「学習の基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着」「心豊かで明るく伸びやかな幼児児童生徒の育成」など、11の施策項目を掲げ、学力向上や豊かな心と体の育成、特別活動や人権教育・平和教育・環境教育・キャリア教育等を実施し、明日を切り開く夢のある人材育成を目指しています。また、特別支援教育においては、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、自立や社会参加に向けた取り組みを支援するという視点で、全職員が一体となった組織的な対応を行っています。

幼稚園においては、幼稚園教頭会・幼稚園教諭研修会・10年経験者研修・新規採用者研修等を実施し、幼稚園教諭の資質を高め、保育の充実が図られています。

後期計画の目標に2年保育の実施を掲げていました。平成26年度には、市内の公立幼稚園4園で4歳からの2年保育を実施しており、目標は達成されています。2年保育等の拡充については、今後の幼稚園への申し込み状況や施設状況に応じて、段階的に取り組んでいきます。

地域教育力の再生のため、地域の公民館を活用した地域子ども会の活動支援や子育て支援活動、学校を拠点とした放課後子ども教室推進事業の推進を図り、児童生徒の安心で安全な居場所づくりの事業を実施してきました。また、将来を担う人材育成の観点から、県外児童生徒との交流事業やジュニアリーダー養成研修など実施し、次世代育成を図ってきました。

地域の子ども会については、市内63自治会のうち約47団体が単位子ども会として活動しています。課題として、活動等の周知不足、育成者のなり手不足などがあります。

教育相談について、計画策定時は教育相談員の不足が課題となっていました。現在は3地区に教育相談員を8名配置しています。しかし、継続的、専門的な対応ができる臨床心理士の確保は課題となっています。

不登校、いじめ対策については、各中学校区生徒指導連絡協議会を実施し、小中学校並びに地域の連携を図っています。また、各小中学校では、生徒指導部会、家庭教育支援会議等を実施し、いじめ、不登校児童生徒の減少に取り組んでいます。課題は、地域・関係機関との繋がり継続強化です。

(点検2)基本目標2：多様な保育環境を創ります！

基本目標2では、「多様な保育環境を創ります！」を目指し、保育サービスの充実等を掲げていました。

【保育サービスの整備、質的向上】

計画に基づいて保育所の新設、施設の増改築、定員の見直しにより受け入れ体制の拡大を行っており、後期計画当初の目標を達成しています。しかし、保育所の入所希望は高まる一方で、待機児童解消には至らない状況にあります。ニーズや人口の動向を見極め、また新制度に基づいた今後の方向性を図る必要があります。

保育の質的向上の面では、平成24年度から認可外保育施設を含むうるま市全体の保育施設職員を対象とした研修を実施しています。市内の全ての子どもに対する保育の保障を図るためにも、今後も事業継続が必要です。

【地域の子育て支援】

一時保育事業については、補助事業による実施施設が4施設から3施設へと減少し、さらに平成25年度には2箇所へ減少しました。一時保育事業を実施するための保育士の確保が難しいことが一因となっています。補助金を伴わない、園の自主事業として実施している園もありますが、今後の安定的な事業展開、利用者の利便性を考慮すると、補助事業でのさらなる拡充を図る必要があります。

また、病児・病後児保育の実施を後期計画で掲げていましたが、未実施となっています。今後はニーズを見極めながら、市近郊の病院も含めて実施依頼をすることを検討し進めます。

ファミリー・サポート・センター事業では、利用したいという会員に対し、援助会員が少ない状況にあります。周知不足などから、一部の会員の利用に偏っていることや利用者が少ないことが課題となっています。

地域子育て支援センターについては、平成25年度から1園増えて9園で実施しています。25年度から各センターの担当者会議を実施しており、相談や情報提供、育児講座、交流などの場として充実に努める必要があります。

【認可外保育施設】

認可外保育施設については、認可化の促進により平成24年度に1施設の認可化を行い、適切な保育所運営に基づく保育サービスの質的、量的な確保を図りました。今後については、新制度の内容を踏まえ、認可外の認可化だけでなく、小規模保育事業への移行支援など、様々な事業展開で待機児童対策を行う必要があります。

(点検3)基本目標3：子どもを健やかに生み育てます！

基本目標3では、「子どもを健やかに生み育てます！」を目指し、次代の親となるための育成支援や母子保健の推進を掲げていました。

母子保健の推進として、母子(親子)健康手帳の交付及び保健指導、妊婦健康診査、乳児家庭全戸訪問、乳幼児相談・保健指導、乳幼児健康診査、心理相談、健診事後教室、乳幼児歯科保健、離乳食実習、食育、子どもの事故予防対策、予防接種等の各種事業により推進を図ってきました。課題として各種健診の受診率や予防接種率の向上などがあります。今後も母子保健計画を包含した「健康うるま21(後期計画)」と併せて推進を図っていきます。

(点検4)基本目標4：親、地域の子育てを支援します！

基本目標4では、「親、地域の子育てを支援します！」を目指し、地域における子どもの居場所づくり、ひとり親家庭への支援などを掲げていました。

【放課後児童健全育成事業】

放課後児童健全育成事業では、設置箇所は目標の22か所に対し38ヶ所と目標値を大きく上回っています。目標値は達成していますが、ニーズ量は多く、地域間のバランスや、保育料等改善する事項は多く、今後は公的な学童クラブの設置を積極的に進める必要があります。

新たに、こどもセンターの建設を行い、また、全ての児童館・こどもセンターで放課後児童健全育成事業の実施や長期休暇等、開館時間の延長など、活動体制の充実を図っています。

今後は、地域のバランスを考慮し小学校等に隣接した公設の放課後児童クラブを整備推進する必要があります。

【ひとり親家庭の自立支援】

関係機関や地域との連携のもと、家庭児童相談員と女性相談員が協同で支援体制の充実に取り組んでいます。家庭相談員の勤務時間を増やし、また女性相談員を1人増員しました。児童虐待防止、女性の人権等に関する意識が関係機関や地域に徐々に浸透し協力が得られやすくなっている中で、深刻な内容や緊急を要する事も多く、相談員が抱える業務量や精神的負担が大きくなっています。相談員の増員や困難ケースに対応できるような体制づくりが必要となっています。

ひとり親家庭については、就労の支援として、資格取得や教育訓練講座を受けた際の費用の4割を給付する事業を実施しています。また、経済的支援として各種制度による助成、母子寡婦福祉資金貸付等があり、周知を行っています。

■特定 14 事業等、目標数値の達成状況

次世代育成支援行動計画では、保育サービスを中心として数値目標を掲げることが義務付けられていました。特定 14 事業に位置づけられるサービス、その他、任意で市町村が設定する数値についての達成状況は以下のとおりです。

No.	事業名等	指 標 (単位)		基準 年度	目 標			目標(H26)達成状況				
					H21 (A)	H26 (F)	H21比較 (G=F-A)	H25 年度末の状況				
								増減 (H=D-A)	達成率 (I=H/G)	評価		
特定 14 事業	通常保育	定員数	(人)	2,073.0	2,450.0	↑	377.0	430.0	114.1%	A		
				3歳以上児	1,091.0	1,300.0	↑	209.0	133.0	63.6%	A	
				0-2歳児	982.0	1,150.0	↑	168.0	157.0	93.5%	A	
	放課後児童健全育成事業	受入人数	(人)	800.0	1,000.0	↑	200.0	204.0	102.0%	A		
				クラブ数	18.0	20.0	↑	2.0	9.0	450.0%	A	
	地域子育て支援	地域子育て拠点支援事業(センター型)	施設数	(施設)	6.0	-	↓	△6.0	△6.0	100.0%	A	
		地域子育て拠点支援事業(ひろば型)	箇所数	(か所)	-	8.0	↑	8.0	9.0	112.5%	A	
		ファミリー・サポートセンター	箇所数	(か所)	1.0	1.0	←	-	-	-	B	
	一時的・臨時的支援	一時保育	保育所数	(施設)	4.0	4.0	←	-	△1.0	皆減	C	
		特定保育事業	保育所数	(施設)	4.0	4.0	←	-	-	-	B	
		病児病後児	(病児対応型及び病後児対応)	施設数	(施設)	-	1.0	↑	1.0	-	-	B
			(体調不良児対応型)	施設数	(施設)	-	1.0	↑	1.0	-	-	B
	延長等	延長保育	保育所数	(施設)	24.0	27.0	↑	3.0	1.0	33.3%	B	
		休日保育	保育所数	(施設)	-	1.0	↑	1.0	1.0	100.0%	A	
	特定 14 事業 以外	2年保育の実施	幼稚園数	(施設)	4.0	4.0	←	-	△1.0	皆減	C	
		認可外保育施設の認可化促進	保育所数	(施設)	2.0	2.0	←	-	△1.0	皆減	C	
預り保育の実施		幼稚園数	(施設)	16.0	16.0	←	-	-	-	B		

6. 課題のまとめ

(1) 地域特性（児童人口）

本市は面積が大きく、又、都市部と過疎地域の人口差、行政区別の人口構成も差が大きく、子どもの多い地域、少ない地域が見られます。旧具志川市では人口過密や保育施設が集中しているため、区域を中学校区単位(4区域)に分けて教育・保育事業の整備を進めていきます。また、離島のある与勝地区については、区域設定上は分割せずに整備方針を検討しますが、離島など施設整備が難しい地域においては、ニーズ把握結果を踏まえながら、事業による教育保育の充実を基本に、計画を策定します。

人口推計によると、0歳児～5歳児の人口は減少すると予測されます。25歳～34歳の女性人口(子を産む世代)の減少が要因の一つとなっています。地区別にみても、高江洲中学校区では上昇が予想されますが、その他の地区では減少が予想されます。具志川東中学校地区は今後の土地区画整備などの情報も踏まえ、推計を見極める必要があります。

(2) 待機児童対策

人口推計によると0歳児～5歳児の人口は減少すると見込まれますが、一方で保育ニーズは高く、量の見込みにおいては現在量の2倍近くが算出されています。この“潜在的ニーズ”には現在認可外保育施設利用者や就労していない母親が今後就労した場合についても盛り込まれた量となっています。過大な数値ととらえられますが、保育へのニーズは非常に高いことを踏まえ、見込み量の精査とともに提供量の検討をしなければなりません。

ニーズ調査では、教育・保育事業を利用する際に重視する要素として「居住地の近く」という声が圧倒的に高くなっています。これは都市部のみならず、市内の全域においてこの傾向が見られます。保育所整備や増改築は、人口分布(0歳児～5歳児の分布)と推計に応じた量を踏まえて検討する必要があります。ニーズ調査では具志川東中学校、高江洲中学校、あげな中学校の区域では、現在は他の地域の保育所に預けている人も今後は居住地の近くを望んでいます。このような点も踏まえた整備を検討する必要があります。

待機児童は、例年、4月当初に比べ10月には非常に多くなります。待機児童は1歳児が特に多いです。また、ニーズ調査では育児休業明けの保育先について、「預けたい時期に預けられない」という声が多くなっています。低年齢児の受け入れ体制について、方策の検討が必要です。

本計画策定の大きな目的は、待機児童の解消です。新しい保育所を設置しても待機児童が増えていく状況の中で、認可保育所による受け入れだけではなく、新制度による小規模保育事業や保育所の分園、2年保育、3年保育といった幼児教育の拡充なども含めた対応策の検討が必要です。

認可外保育施設については、利用者の多くが認可保育所の利用を希望していることがニーズ調査結果から把握されました。回答の中では、待機児童対策として認可保育所を増やすことのほか、認可外保育施設への補助の増額など、支援を厚くして欲しいという声が多くありました。この点も考慮して保育対策を検討する必要があります。

(3) 地域での子育て支援

家庭や地域の子育て力が低下している中、地域における子育ての支援が必要となっています。子育て相談や一時的な子どもの預かり、子どもや子育てをする保護者同士の集い・情報交換の場など、ニーズに基づきながら、多様な子育て支援の実施検討が必要です。

特に、ニーズ調査結果では、家庭保育者の相談先が少ないこと、情報もあらゆる手段が望まれていることが伺え、孤立化している人も少なくないことが浮き彫りとなりました。支援センターの取り組み、家庭保育者への情報提供や相談、つなぎ役など、検討する必要があります。

(4) 放課後の居場所づくり

共働き家庭が増加した現代においては、子どもの放課後の居場所づくりが課題となっています。現在も学童クラブ(放課後児童健全育成事業)が実施されていますが、地域における居場所づくりや子どもの見守りを望む保護者は多いと考えられます。

ニーズ調査によると、学童クラブは利用料金が大きいという声が多く、又、学童クラブは学校の敷地内への設置が高く望まれており、放課後移動せず、校内で過ごすことを望む保護者の声も多数寄せられていました。

児童館については、市内の整備数が少なく、近くに児童館が欲しいという声が多くなっています。さらに、公民館を活用した子どもの居場所を望む声もあります。

児童本人に対して放課後の過ごし方の希望を尋ねたところ、「自宅」や「習い事」のほか、「公園」「学校の中で自由に過ごす」「友人宅」といった回答が保護者の回答よりも高くなっていました。自由に子ども達が過ごすことが望まれている中、地域が安全な場所であることが不可欠です。地域の安全という面も整える必要があります。

(5) 幼稚園について

ニーズ調査においては待機児童対策等、保育所に対する要望が非常に多くなっていますが、幼稚園についても要望が見られました。

幼稚園の預かり保育について、終了時間が17:30では迎えに間に合わないため、学童を利用しているという声が多くあります。両親共働きで就業後に迎えに行くことを考慮し、終了時間を延長するなど、対応策が求められています。

市内の幼稚園のほとんどは5歳児のみの1年保育ですが、2年保育、3年保育といった複数年保育への声が多くあります。1年保育、2年保育の利用者の声を把握するため、平成25年3月に幼稚園利用者に対する小アンケートを行いました。これによると、2年保育利用者からは、「集団保育に早く慣れさせられる」「子どもの成長を強く感じる」「2年保育を実施している地域が少なく残念」「4歳からの受け入れ枠を広げて欲しい(2年保育を利用できなかった)」などという声がありました。特に家庭保育者からは家で教えられない集団生活を早期から始めることで、成長していく姿を実感しているようです。幼児教育の充実を図るため、市内全域での複数年保育について検討する必要があります。